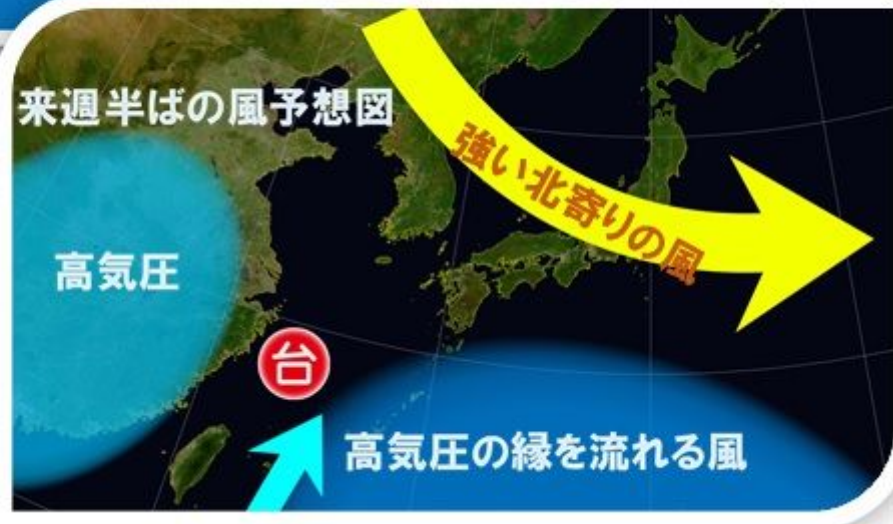


## 秋の台風は加速する

9月は日本列島を覆っていた夏の高気圧が退き、上空で西寄りの風が強まります。高気圧の縁を流れる風によって北上してきた台風は本州に近づく上空の強い西寄りの風に影響を受けて、さらに動きが速まります。日本列島を駆け抜けるように進むことから「韋駄天（いだてん）台風」と呼ばれることもあります。



秋に見られる上空の風の説明図と台風14号に関する風を予想した図（著者作成）

## 上空の北風に阻まれて

しかし、台風14号の場合は様子が違うようです。台風14号は中国南部と太平洋にある高気圧に挟まれるような格好で、東シナ海を北上します。その後、北緯30度付近に達すると、行く手を上空の強い北寄りの風に阻まれ、動きがゆっくりになることが予想されています。

日本付近で上空の風が強まり始めるこの時期に、九州の西で動きが止まる台風はあまり記憶になく、珍しいと思います。

今の見通しでは16日（木）以降、台風は動き始めると見られ、西日本への影響が大きくなるおそれがあります。